

赤名公民館の活動



秋のピザを楽しむ会



赤名・伊野交流「いかだはいかがい」

住んでいるところを面白く

住んでいるところを面白くできるようにいつも考えています。これがこうなったら、この人とこの人がつながったら、こんなことできたらとか。頓原公民館にいた頃の「ぎぎ走り」とかが良い例です。「川の上にごぎを敷いて、その上を走る」とか絶対面白いですよ。

面白いことを体験すると、今度は自分がやってみたくなるものなんです。今は、「瀬戸山城址で狼煙を上げてみたら面白いだろうな」とか考えています。

自分が住んでいるところを面白くなくしようと考えている人はいないと思うんです。だから面白いことが生まれるきっかけになる公民館にしたいし、これからは住民の皆さんが集まってもらうだけじゃなくて、こっちから出かけて行くことを大切にしたい。



景山 良一さん 赤名公民館
主事8年目。都加賀出身。趣味は登山と山城巡り。常に面白いこと思考中。都加賀在住の42歳。2児の父。



5人の公民館主事

志々公民館の活動



家庭の味まつり



志々公民館まつり「八福神まつり」

また来るけえのお と言ってもらえる場に

おじいちゃん、おばあちゃんが大好きなんです。だから皆さんと話をしたり、いろんなことをしたりしてみたいと思っただけで公民館主事になったきっかけ。勉強は苦手だけど、話をするのは得意な方かもしれない。家ではないけど、気軽に来られて、話を聞いて、「また来るけえのお」って言って帰ってもらえるような場所になりたいです。人の笑った顔を見るのが好きなんです。だからここに来た人に寄り添えるようにしたいし、どんな地域の人に会いにいきたい。お茶の誘いは絶対に断らないのでどんどん誘ってください。

ここは自分を育ててくれる場所。分からないことが素直に聞けて、自分の目線で教えてくれます。これからも自分の階段を1段ずつ登っていききたいです。



岩見 明さん 志々公民館
主事4年目。三次市出身。趣味は筋トレとサプライズ。自分の名前が大好き。上來島在住の23歳。

谷公民館の活動



やまめのつかみ取り大会



自然と遊ぼう!山菜採集+α

今の自分にできることを

公民館主事になるまで谷地域にあまり行ったことがありませんでした。ここに来て感じるのは「谷には谷を盛り上げようという人が多い。谷の皆さんの力はすごい」ということです。例えば、公民館の活動を決める話し合いでは、住民の皆さんから前向きな意見がどんどん出てきます。まさに「心は熱く、頭は冷静に」という感じ。こういうことを感じるから、自分も何かできることはないかと考えています。

休むとか、茶を飲むとか、用がなくても気軽に来られる場所になりたい。そのために休憩スペースを綺麗にするなど、試行錯誤の毎日です。

まずはできることから。でも正直今は住民の皆さんの顔を覚えるのに必死。メモを用意して、話を聞いています。



高橋 利英さん 谷公民館
主事1年目。野営出身。趣味はコーヒー片手に読書と野菜づくり。田舎暮らし満喫中。野営在住の40歳。

来島公民館の活動



来島地区文化祭



ムラサキキッズ

来れば何かが生まれる場所に

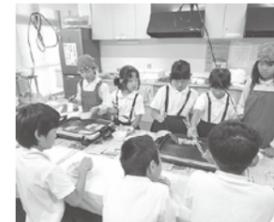
これから先を担っていくのは子どもや親世代です。だから子どもたちにもいろいろな経験をさせてあげたいし、若い世代の人たちとのつながりをつくっていききたい。今新しい施設が建設中ですが、子どもたちが興味をもつこと、若い人たちが気軽に寄って雑談できる雰囲気づくりを日々模索しています。例えば、お母さんたちが集まって、悩みを打ち明けられるような場所にするにはどうするかとか。

でも若い世代ばかりじゃだめ。子どもからお年寄りまでの幅広い世代が関わって、みんながこれからの地域を考えていけるきっかけに公民館がなれたらいい。人が来ないとか何も起きません。だから特に用はないけど、集まって話してみる。そうすればそこから何かが生まれると信じています。



加藤 郁海さん 来島公民館
主事7年目。塩谷出身。趣味はランニングとスキー。子どもが大好き。赤名在住の34歳。3児の父。

頓原公民館の活動



どんぐりデイズ



とんぼ探検隊

ここに来れば大丈夫

困ったときに一番に「あそこに行けば大丈夫」と思ってもらえるような公民館にしたいし、そんな人になりたいです。こんなことを思うのは私の経験からです。結婚して八神に来た頃、分からないことばかりでずっと家にいました。そんなとき近所の人たちがたくさん話を聞いてくれて、少しずつ外に出られるように。そして出会ったのが志々公民館の明ちゃん。私に公民館主事という仕事を教えてくれた人です。

だからまずは自分のことを知ってもらわないと。そのためにいろんなところへ出て、いろんな人と喋りたいです。館長は「ここにおらんでもいいから、歩いてきんさい」といつも背中を押してくれます。私が助けてもらったように、次は私が地域の人にお返しする番です。



菅 夏希さん 頓原公民館
主事1年目。江津市出身。趣味は神楽鑑賞とドライブ。のんびり屋。八神在住の32歳。1児の母。